

# 第1回 サービスデザイン研究会 議事要旨

## 1. 日時・場所

日時：令和元年12月17日（火）14時00分～16時00分

場所：株式会社コンセント コミュニケーションスペース amu

## 2. 出席委員（6名）

岩崎博論委員、武山政直委員（座長）、長谷川敦士委員、三澤直加委員、山口博志委員、渡辺健太郎委員

## 3. 議事概要

研究会事務局より本事業の全体像を共有した上で、最終的な成果物である普及啓発コンテンツの方針や扱うべき論点等について討議が行われた。

本研究会での主な要点は以下の通り。

- 普及啓発コンテンツは、大企業事業部・中小企業の経営層・マネージャーを主な対象読者として設定する。スタートアップ企業については主な対象としない。
- 対象読者に対し、サービスデザインの導入を後押しするには、事業の効率化・高付加価値化など、事業の収益性以外の部分でのサービスデザインの効果を明確にすることが重要。また、高付加価値化については社会的な価値も含めるべきである。
- 社会的な価値の実現に向けては、様々なステークホルダーやアクターとの接続・共創が必要であり、それは同時にサービスデザインの大きなポテンシャルであることを強調したい。
- サービスデザインのプロジェクトによって立ち上げたサービスや事業を維持・継続させるためには、長い時間軸での構想が必要だが、どのようにそれを行うかが課題である。

今後は、本研究会での討議内容を踏まえ、研究会事務局で調査対象となる事例を選定し、詳細な調査分析を行う。第2回研究会では、その結果を共有し、普及啓発コンテンツにおける提言内容について討議を行う予定。

以上

## 問合せ先

経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課 デザイン政策室

電話：03-3501-1750